

博士は 未来を 切り拓く。

HaKaSe⁺

金沢大学博士研究人材支援・研究力強化戦略プロジェクト
〈ハカセプラス〉

プロジェクト紹介&令和7年度4月期募集説明

詳細は、令和7年度4月期選抜実施要項を必ず確認してください。

- 1. 我が国による博士人材支援強化の背景
・・・スライド p.2～3

- 2. 博士研究人材支援・研究力強化戦略プロジェクト (HaKaSe⁺) の制度概要
・・・スライド p.4～9

- 3. HaKaSe⁺令和7年度4月期募集説明
・・・スライド p.10～17

- 4. HaKaSe⁺選抜学生の能力・特性を高める取組み
キャリア開発・育成コンテンツ
・・・スライド p.18～23

世界情勢・我が国の現状は？

- 経済競争と経済格差の拡大
- 社会・産業構造の変化
- 不透明さを増す社会情勢
- 未曾有のCOVID-19 Pandemicを契機とした価値観の変化 etc.

複合的・複層的な原因が絡む
多様な社会課題が山積

「知」を結集させ新たな価値を生み出し
未来社会を切り拓く人材が不可欠

いま、求められる「博士人材」

- 深い専門性と広い視野
- 高い課題発見力と課題解決力（未知へのアプローチ）
- 国力の源泉「イノベーション」の未来の担い手



学術的「問」に対し、鍛錬を積み重ね、新たな解を生み出し続ける
しなやかさとタフネスを併せ持つ博士人材が社会で求められている



令和6年3月26日文部科学省が公表

取組の方針 | POLICY

- 1 産業界等と連携し、博士人材の幅広いキャリアパス開拓を推進
- 2 教育の質保証や国際化の推進などにより大学院教育を充実
- 3 博士課程学生が安心して研究に打ち込める環境を実現
- 4 初等中等教育から高等教育段階まで、博士課程進学へのモチベーションを高める取組を切れ目なく実施

具体的取組 | PLAN

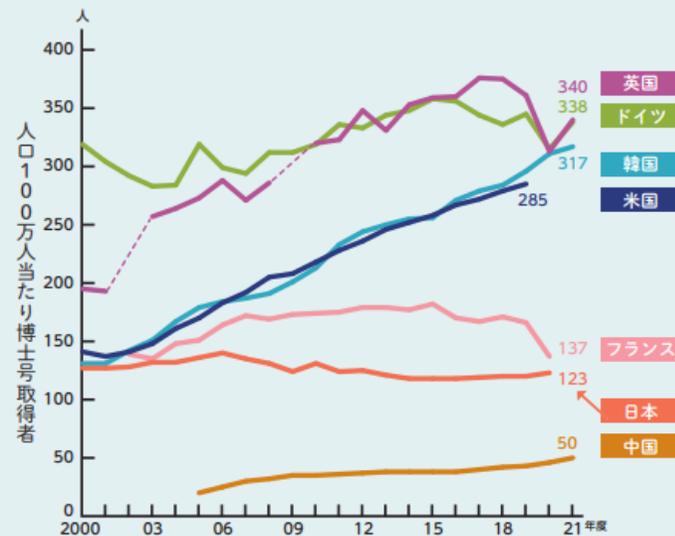
社会における博士人材の
多様なキャリアパスの構築

大学院改革と
学生等への支援

学生本人への動機づけ

諸外国との比較

人口100万人当たりの博士号取得者数



出典：科学技術・学術政策研究所「科学技術指標2023」を基に文部科学省作成

日本で
博士号取得者数が
減少傾向である中、
国として取組を
切れ目なく
実施する方針

金沢大学では、「大学院教育の高度化の加速」と「博士人材支援の強化」を両輪で進める

HaKaSe+における博士人材育成の目的・概要

金沢大学博士研究人材支援・研究力強化戦略プロジェクト (HaKaSe+)

- 「我が国と世界の科学技術の進展及びイノベーションの創出」への高い意欲を持ち、優秀な学生の博士課程・博士後期課程進学を推し進め、**金沢大学の研究力強化の一翼を担う博士人材**を質的・量的に拡充する。
- **産学官の多様な場で活躍できる博士人材**を輩出する。

研究専念環境の整備

学際性・国際性

キャリア形成支援

経済的支援の充実

採択
事業

文部科学省
「卓越大学院プログラム」
令和元年度採択

JST
「次世代研究者挑戦的研究プログラム
(SPRING)」
令和5年度採択

JST
「国家戦略分野の若手研究者及び博士後期課程学生の
育成事業(BOOST) 次世代AI人材育成プログラム
(博士後期課程学生)」 令和5年度採択

| | | | | | |
|--------|--|---|---|---|------------------------|
| プログラム名 | ナノ精密医学・理工学 卓越大学院プログラム (HaKaSe+ for WISE) | 「知」の共創と往還で 実現する新価値創造人材育成 プロジェクト (HaKaSe+ for SPRING) | 金沢大学AI Open Science基盤の 知識循環が可能にする 先駆的AIクロスオーバー 博士人材育成プロジェクト (HaKaSe+ for BOOST) | 日本学術振興会 特別研究員DC | 国費外国人留学生 (研究留学生) |
| 事業の概要 | 学位プログラム | 研究支援・ キャリア形成支援 | AI分野及びAI分野における 新興・融合領域(次世代AI 分野)の人材育成及び先端的 研究開発の推進 | 我が国の学術研究の 将来を担う者への 研究奨学金 | 日本政府 (文部科学省) 奨学金 |
| 対象研究科 | 自然科学研 医薬保健学総合研 先進予防医学研 新学術創成研 | 全研究科 | 全研究科 | 全研究科 | 全研究科 |
| 課程 | M・D | D | D | D | M・D |
| 定員 | 12名/年度 | 160名前後(全体計) | 2名/年度 | DC1: 700名程度/年度 DC2: 1,100名程度/年度 (全国で) | 20~30名程度/年度 |

▲ 卓越した博士人材の輩出に向けた我が国を挙げた事業において、金沢大学独自の事業を展開

1

ナノ精密医学・理工学 卓越大学院プログラム

学位プログラム

支援対象研究科・課程 自然科学M・D, 医薬保健学総合M・D/MD,
先進予防医学MD, 新学術創成M・D

- ・5年一貫型(博士前期・修士課程2年及び博士後期課程3年)又は4年制博士課程の博士学位プログラム
- ・ナノサイエンスを基盤とし, 「技術に強いナノ精密医学プロフェッショナル」「医学に強いナノ精密理工学プロフェッショナル」を育成
- ・学位記に「ナノ精密医学・理工学卓越大学院プログラム修了」を付記

3

先駆的AIクロスオーバー 博士人材育成プロジェクト

次世代AIの
研究開発に特化

支援対象研究科・課程 博士後期・博士課程を擁する全研究科

- ・高度なAI知識とスキルに裏打ちされた, 先端的なAI理論研究や様々な専門分野におけるAI応用研究を推進し, 次世代AIの研究開発を牽引していく博士人材を育成するプロジェクト
- ・AI学術領域への探究心と, 創造的なAI研究を進められる資質を有する優秀な博士学生を支援

2

「知」の共創と往還で実現する 新価値創造人材育成プロジェクト

研究支援・
キャリア形成支援

支援対象研究科・課程 博士後期・博士課程を擁する全研究科

- ・「知」の共創と往還による共修共学環境のなかで, 未来への新たな価値を生み出すことのできるイノベティブな博士人材を育成するプロジェクト
- ・自身の研究分野にとらわれない広い視野, 社会課題と向き合う姿勢と行動力を持ち, 我が国及び世界の科学技術の進展やイノベーションの創出に貢献する優秀で志高い博士人材を支援

博士後期課程進学時に
本選抜審査を経て本採用(予定)

4

博士研究人材支援・ 研究力強化戦略PJ予約採用

進学促進のため
本学独自に
制度構築

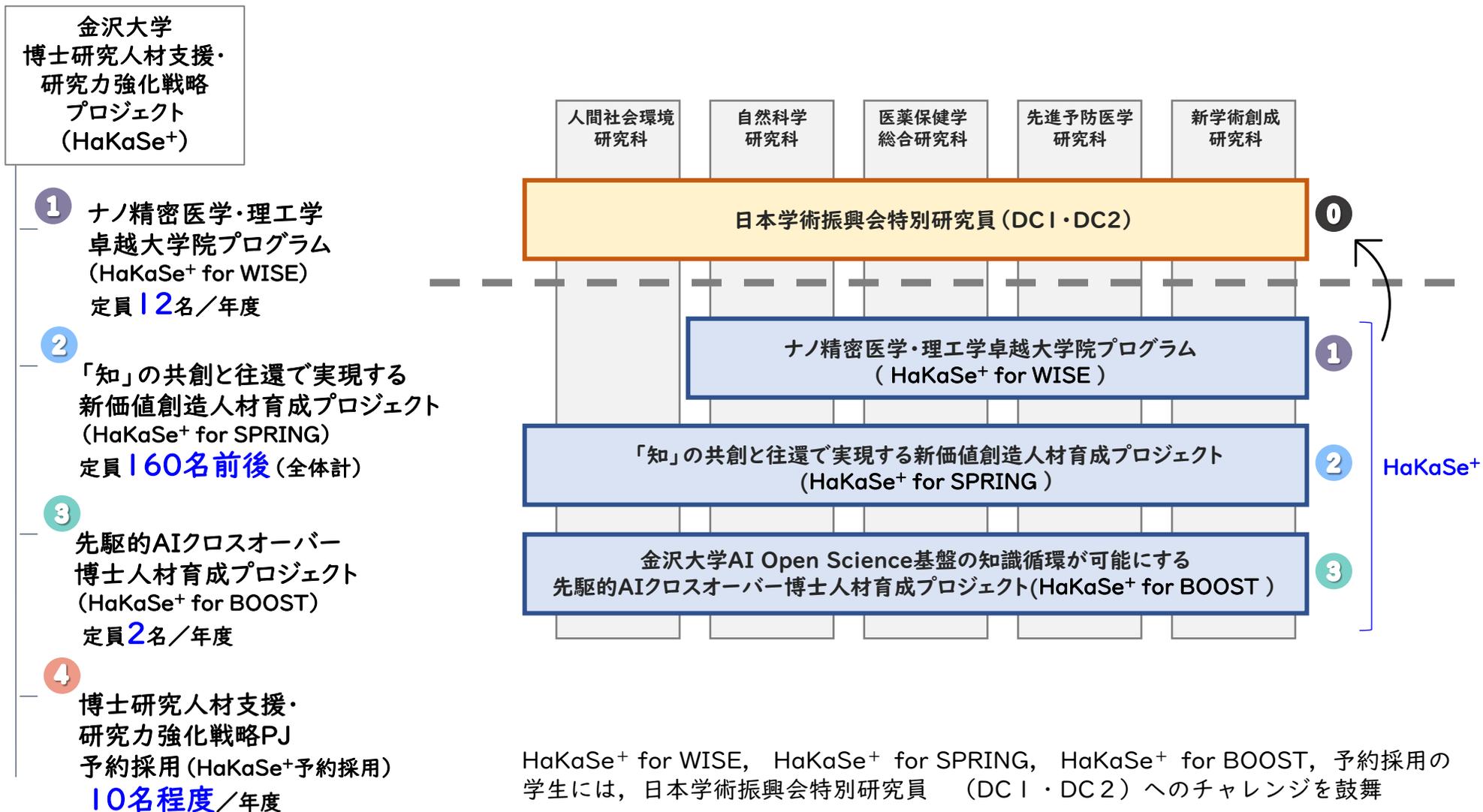
支援対象研究科・課程 博士前期・修士課程を擁する全研究科

- ・博士学位取得後の活躍を目指し, 博士後期課程への進学を確約する博士前期・修士課程の学生をHaKaSe+の予約採用者として採用
- ・博士前期・修士課程の間, 入学科・授業料を全額免除し, 経済的負担を軽減

Point

- 申請時に, 申請資格を満たす事業の中から希望事業を選択(複数可能)
- 選抜結果と申請者の研究分野及び研究計画の内容を踏まえ, HaKaSe+が最終的な採用事業を決定

博士後期・博士課程を擁する研究科と各事業の連関



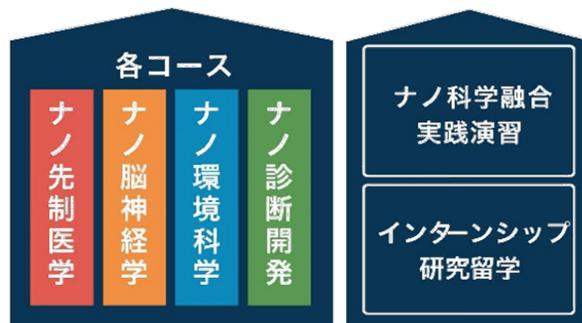
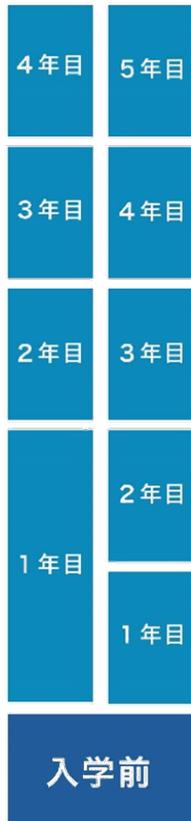
HaKaSe+ 各事業の経済的支援内容

令和7年度予定

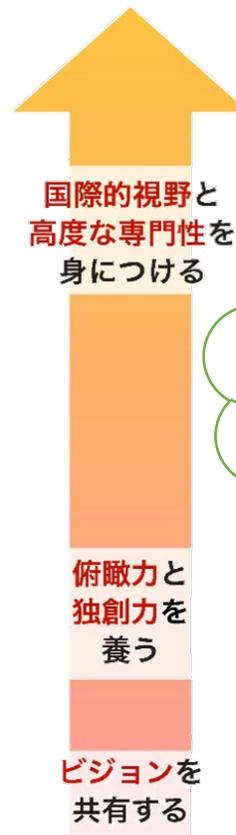
| | | 日本学術振興会 特別研究員 | ① ナノ精密医学・理工学 卓越大学院プログラム (HaKaSe+ for WISE) | ② 「知」の共創と往還で 実現する新価値創造 人材育成プロジェクト (HaKaSe+ for SPRING) | ③ 金沢大学AI Open Science基盤の 知識循環が可能にする 先駆的AIクロスオーバー 博士人材育成プロジェクト (HaKaSe+ for BOOST) | ④ 博士研究人材支援・ 研究力強化戦略 プロジェクト 予約採用 (HaKaSe+ 予約採用) |
|---------------|-------|--|--|--|---|---|
| 支援期間 (原則) | | DC1:3年間 DC2:2年間 | 博士前期・修士課程2年 及び博士後期課程3年の 5年間 又は博士課程(4年制)の 4年間の 標準修業年限内 | 博士後期課程 又は博士課程(4年制) の標準修業年限内 | 博士後期課程 又は博士課程(4年制) の標準修業年限内 | 博士前期・修士課程 の標準修業年限内 |
| 博士前期・ 修士課程 | 奨励金/月 | | 50,000円 (原則) | | | — |
| | RA給与 | | 上限 約360,000円/年 | | | — |
| 博士後期・ 博士課程 | 奨励金/月 | 200,000円 評価により、最終年度に 研究奨励金特別手当 (30,000円/月(最大12ヶ月分)) 追加支給の可能性 | 180,000円 (原則) | 180,000円 | 250,000円 | |
| | 研究費/年 | 科学研究費助成事業 (特別研究員奨励費) 1,500千円以内 | 400,000円 | 400,000円 | 900,000円 | |
| | RA給与 | — | 上限 約240,000円/年 博士課程(4年制)1年次のみ | — | — | |
| 旅費等支援 | | — | 独自支援有 | 独自支援有 | 独自支援有 | — |
| 入学科免除 | | 全額免除 (DC1に採用され入学する者に適用) | 全額免除 | — | — | 全額免除 (入学時に予約採用された者に適用) |
| 授業料免除 | | 全額免除 (標準修業年限内に限り適用) | 全額免除 | 半額免除 | 半額免除 | 全額免除 |

<博士課程>

4年制 5年一貫



Nano-Qualifying Examination



ナノサイエンスを基盤に、
融合研究による
健康課題解決を目指す
独自のカリキュラム

入学者選抜



金沢大学AI Open Science基盤の知識循環が可能にする 先駆的AIクロスオーバー博士人材育成プロジェクト(HaKaSe+ for BOOST)



- BOOST選抜学生は、支援期間中にAI研究の学会発表や論文発表を行うこと

- BOOST選抜学生は、金沢大学のAI研究を加速させるため、研究成果の創出に際しては、当該AI研究のサンプルデータやサンプルコード、ノウハウを学内で共有すること



AIレクチャー&実習 (Deep Lectures & Trainings)

BOOST育成チーム教員が、機械学習やAIに関する先端のかつ深い知識を教授し、技術の本質や応用可能性への理解を深める。



AI理論・実践セミナー (Advanced Lectures)

BOOST育成チームが海外の先進的なAI教育コンテンツをセレクトし、選抜学生に提供する。



AIキャッチアップセミナー

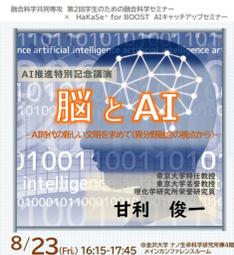
進展著しいAI研究開発分野に関する最新の知見を獲得するため、国内外からの招聘講師によるセミナーを実施する。

2024.8.23 甘利俊一先生をお迎えし、第1回を開催



研究室の枠を越えた研究交流

AI×専門分野の選抜学生、AI理論研究を専門とする選抜学生が、主としてAI理論研究を専門とする異なる研究室に一定期間所属し密な研究交流



HaKaSe+ 令和7年度4月期スケジュールと募集人員

令和7年度4月期スケジュール

| 事項 | 日程 |
|---------------------|-----------------------------------|
| 令和7年度4月期募集の公募開始 | 令和6年12月24日（火） |
| 申請期間 | 令和6年12月24日（火）～令和7年1月14日（火）正午 [必着] |
| 面接審査対象可否の通知 | 令和7年1月27日（月）まで |
| 面接審査で用いるスライドデータ提出期限 | 令和7年1月28日（火）正午 [必着] |
| 面接審査 | 令和7年2月初旬から中旬（土日・祝日を含む）にかけて実施 |
| 選抜結果発表 | 令和7年3月末日まで |
| HaKaSe+ 採用日 | 令和7年4月1日（火） |

申請にあたっては、主任指導（予定）教員と相談し推薦を得てください。

募集人員（令和7年度）

| | | | |
|--|---|---|--|
| 1 ナノ精密医学・理工学卓越大学院プログラム (HaKaSe+ for WISE) | 2 「知」の共創と往還で実現する新価値創造人材育成プロジェクト (HaKaSe+ for SPRING) | 3 金沢大学AI Open Science基盤の知識循環が可能にする先駆的AIクロスオーバー博士人材育成プロジェクト (HaKaSe+ for BOOST) | 4 博士研究人材支援・研究力強化戦略プロジェクト 予約採用 (HaKaSe+ 予約採用) |
| 12名 | 30名程度 | 2名 | 10名程度 |

4月期募集のみ

重要事項

- HaKaSe+で実施する事業はいずれも、金沢大学が文部科学省、独立行政法人日本学術振興会（JSPS）及び国立研究開発法人科学技術振興機構（JST）による機関支援を受けて実施する事業である。
- 日本の科学技術・イノベーションの将来を担う優秀な博士学生が**研究に専念するとともに、博士学位をもって社会で活躍する人材**となるに必要である**学際性や国際性、広い視野の涵養、キャリア形成に資する支援を実施するものであり、単なる給付型奨学制度ではない。**
- **申請資格又は採用者の義務に抵触する事実が判明した際には、支援の停止、採用の取消、受給したすべての経済的支援の返還等が課されることを自覚し、採用者として責任ある行動を求める。**

採用者の義務

全事業共通：

- 学業及び研究に専念し、学会発表や論文発表等研究成果を創出し、かつ標準修業年限内に本学大学院博士後期・博士課程を修了すること
- 研究力向上等に関するプログラム及びキャリア形成支援に関するプログラムの年度開催企画数の半数を超える企画に参加し、参加者アンケートやフォローアップに回答すること
- 毎年度、学修及び研究の進捗状況並びに成果等を報告すること

HaKaSe+ for WISE：

- 所属する研究科が定める修了に必要な要件に加え、HaKaSe+ for WISE所定の必修科目の単位を修得すること

HaKaSe+ for BOOST：

- 支援期間中にAI研究の学会発表や論文発表を行うこと

HaKaSe+ for SPRING, HaKaSe+ for BOOST及びHaKaSe+予約採用の外国人留学生

- 本学大学院博士後期・博士課程修了後、3年以上、日本の企業、大学、研究所等（在外の現地法人を含む）又は外資系企業の日本国内の事業所に就職することを誓約すること

評価の観点

全事業共通：

- 研究計画・内容が、HaKaSe+の趣旨を踏まえたものであるか
- HaKaSe+採用者たるに相応しい十分な研究業績を有しているか
- 自身の研究分野にとらわれない広い視野と社会課題への認識はあるか
- HaKaSe+採用者たるに相応しい研究への高い意欲とHaKaSe+参画に対する積極性が認められるか
- HaKaSe+の趣旨を理解し、博士学位取得後において、我が国及び世界の科学技術の進展及びイノベーションの創出に貢献するキャリアを描いているか

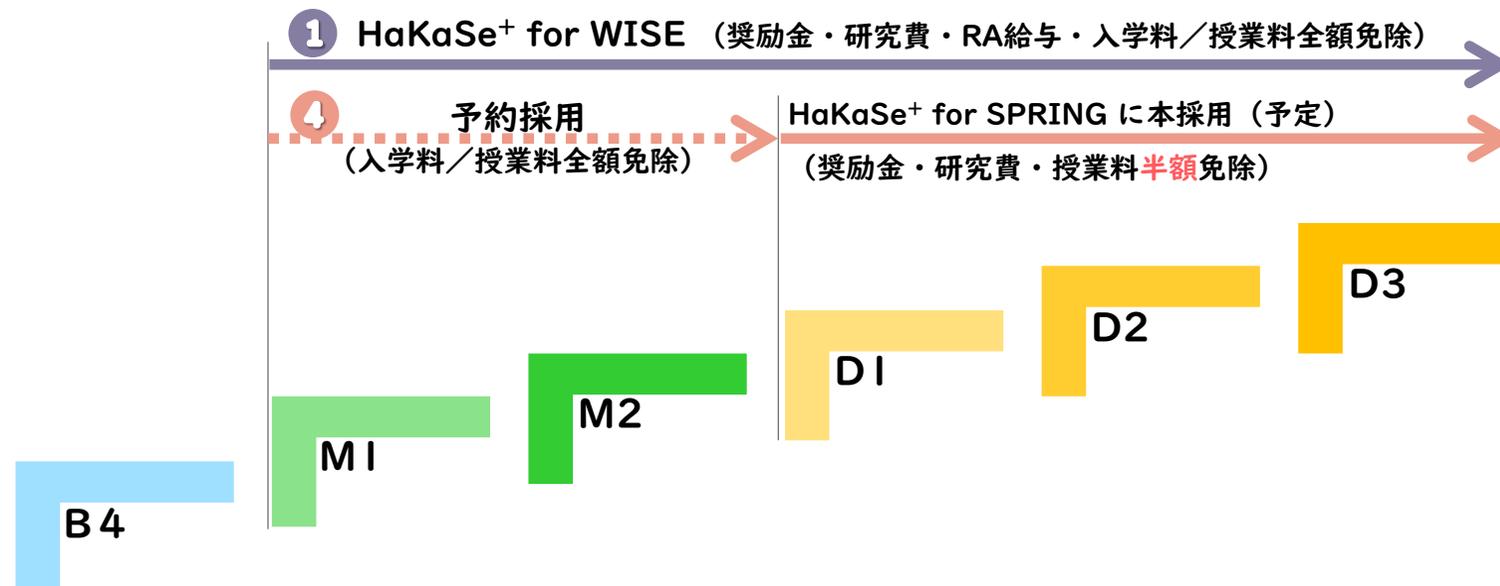
HaKaSe+ for BOOSTを希望する申請者：以下の観点を上記に追加

- AI研究に関する知識・スキル及び研究経験や研究実績を有しているか
- 次世代AI研究を遂行することへの意欲と資質を有しているか

令和7年度4月期に大学院博士前期・修士課程に入学・進学する学生 (2年後に博士後期課程に進学)

…> ① HaKaSe+ for WISE に申請

…> ④ HaKaSe+ 予約採用 に申請 …>>博士後期課程進学時に本選抜審査を受けて本採用 (予定)



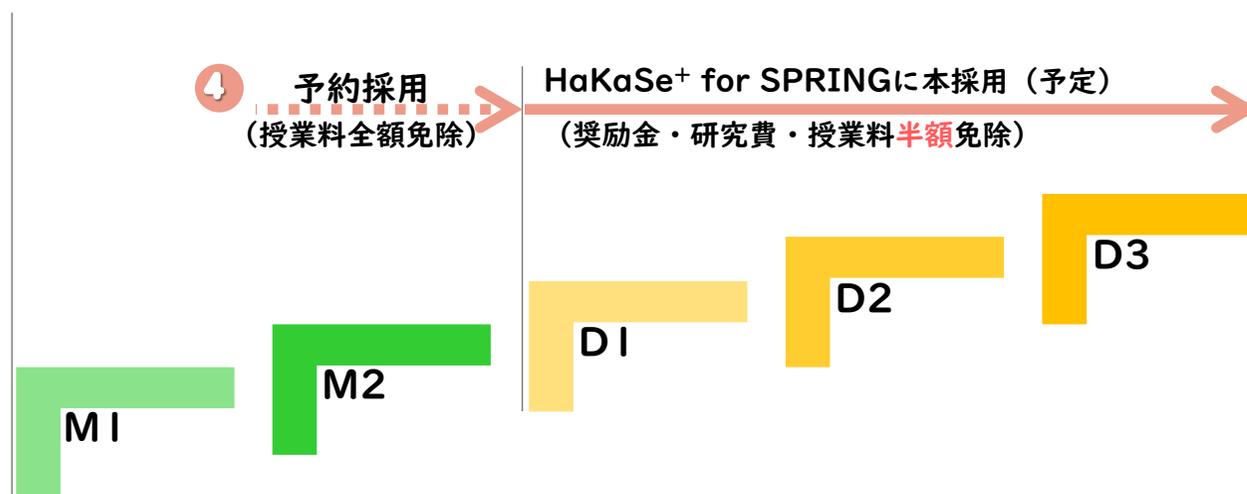
Point

・どちらも博士後期課程への進学，博士学位取得後の活躍を確約できること！

令和7年度4月期に、大学院博士前期・修士課程の在学月数が12月以内（ちょうど2年次に進学するまで）の学生

…> ④ HaKaSe+ 予約採用に申請

…>>博士後期課程進学時に本選抜審査を受けて本採用（予定）

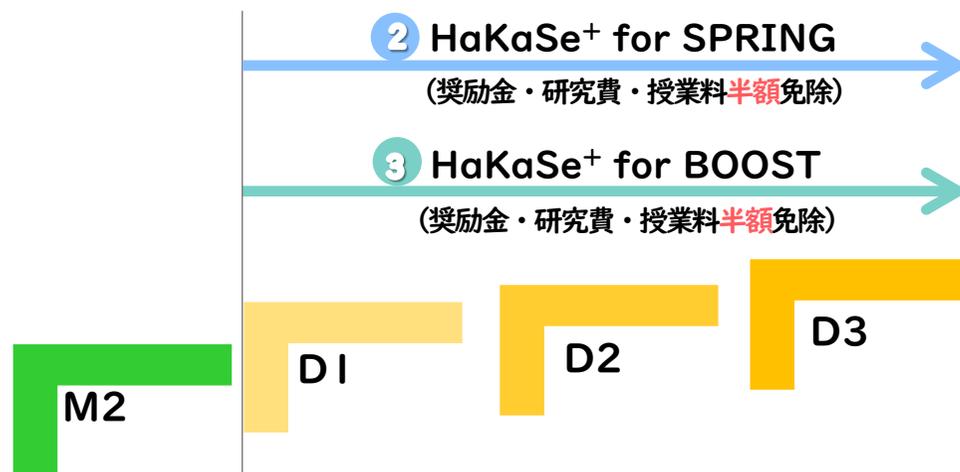


Point

- ・ 令和6年度4月期募集から、予約採用の申請資格を拡大した対象
- ・ 博士後期課程への進学，博士学位取得後の活躍を確約できること！
- ・ 5年一貫型又は4年制博士課程の学位プログラムであるHaKaSe+ for WISEには申請不可

令和7年度4月期に大学院博士後期課程に入学・進学する学生

- …> ② HaKaSe+ for SPRING に申請
- …> ③ HaKaSe+ for BOOST に申請



すでに大学院博士後期課程に在学している学生

- …> ② HaKaSe+ for SPRING に申請

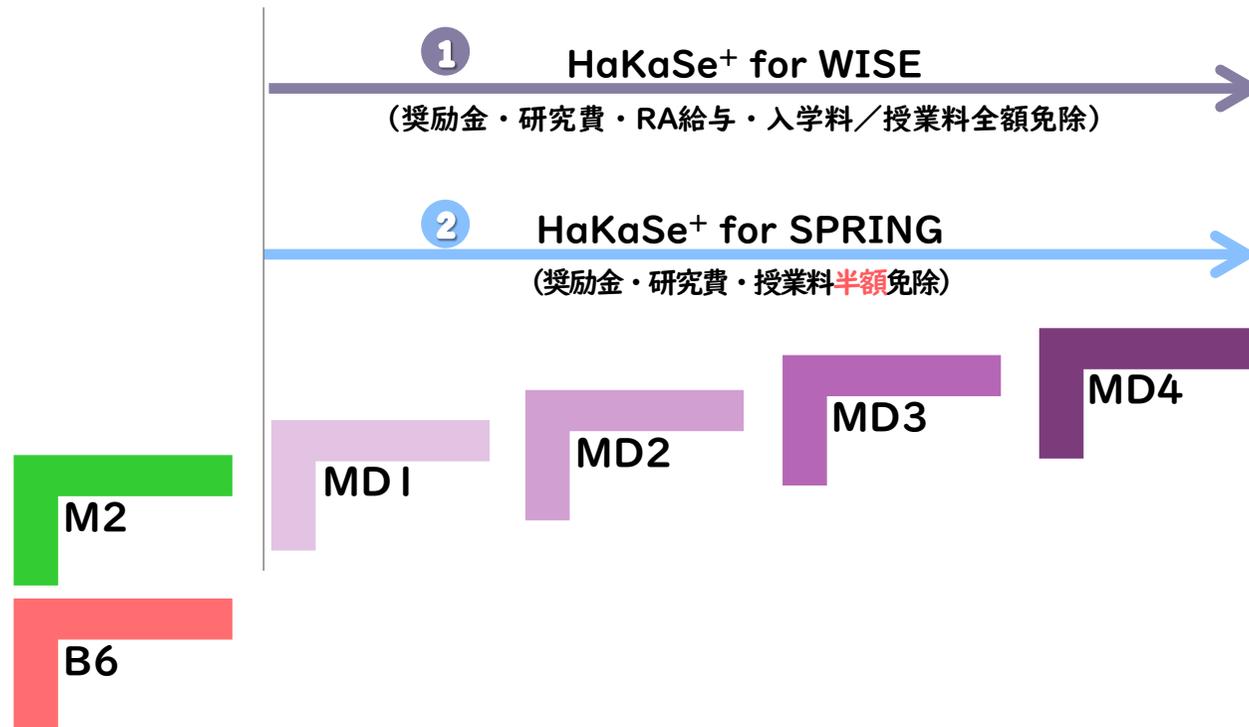


Point

- ・ 5年一貫型又は4年制博士課程の学位プログラムであるHaKaSe+ for WISEには申請不可
- ・ HaKaSe+ for BOOSTには、大学院博士後期課程に入学・進学する学生のみ申請可

令和7年度4月期に大学院博士課程（4年制）に入学・進学する学生

- …> ① HaKaSe+ for WISE に申請
- …> ② HaKaSe+ for SPRING に申請

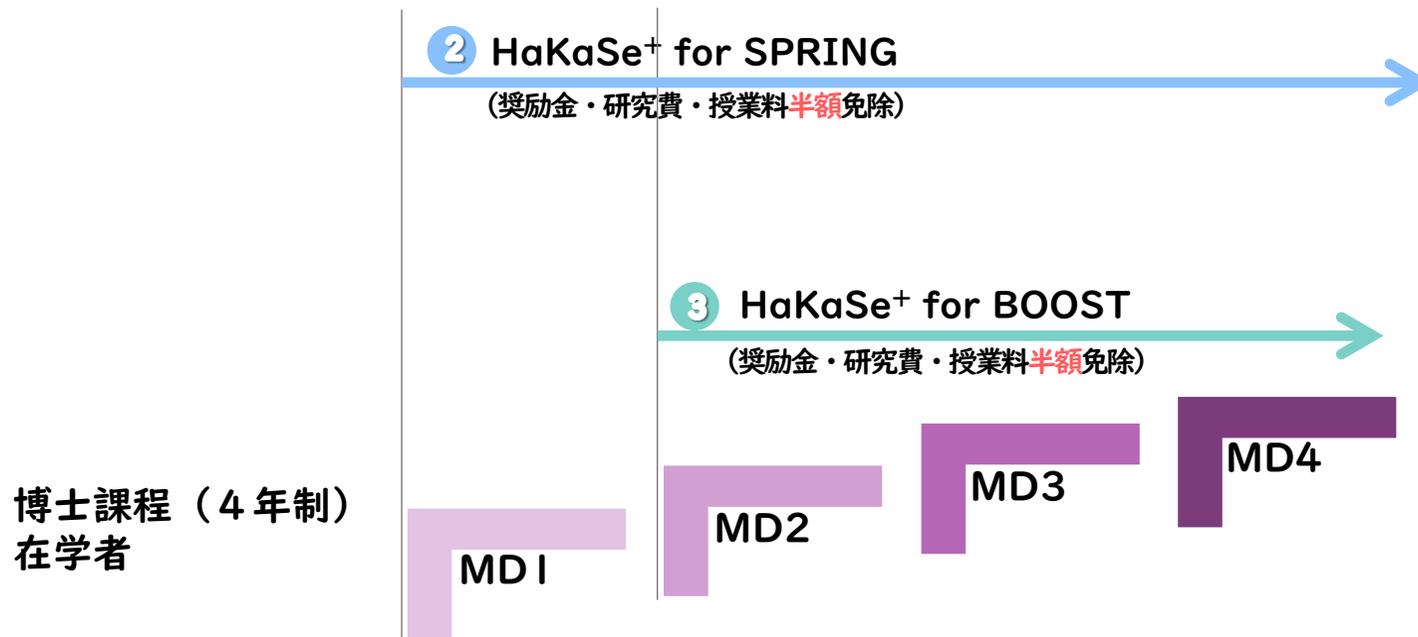


Point

- ・博士課程（4年制）2年次からの支援となるHaKaSe+ for BOOSTには申請不可

すでに大学院博士課程 (4年制) に在学している学生

- …> ② HaKaSe+ for SPRING に申請
- …> ③ HaKaSe+ for BOOST に申請



Point

- ・ 5年一貫型又は4年制博士課程の学位プログラムであるHaKaSe+ for WISEには申請不可
- ・ HaKaSe+ for BOOSTには、令和6年度4月期に4年制博士課程に入学・進学し、かつ、令和7年4月1日時点で在学月数12月の(2年次に進学する)学生のみが申請可能

HaKaSe⁺選抜学生に求める能力・特性とキャリア開発・育成コンテンツ

選抜学生が獲得すべき能力・特性と、それらを育むHaKaSe⁺ キャリア開発・育成コンテンツの対応

| | ＜HaKaSe ⁺ キャリア開発・育成コンテンツ＞ | | | | | | |
|-------------------------|--------------------------------------|---|----------|-------------------|------------------|----------------------------|-------------------------|
| ＜獲得すべき能力・特性＞ | 異分野交流による 課題探索会 「異分野への扉」 | HaKaSe ⁺ 海外 跳躍プログラム 「HaKaSe ⁺ Global Camp」 | インターンシップ | KU博士キャリア セッション | 大学院GS 基盤・発展科目 | トランスファラ ブルスキル 向上セミナー | アカデミック スキル 向上セミナー |
| 高度な専門性 ・ 学際性 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | ○ |
| 国際性 | ○ | ○ | | | ○ | | ○ |
| 課題発見 ・ 解決力 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 共創力 | ○ | ○ | ○ | | ○ | ○ | ○ |
| イノベーション マインド ・行動力 | ○ | ○ | ○ | | ○ | ○ | ○ |
| キャリア開拓力 | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |

- ▶ HaKaSe⁺選抜学生に求める6つの能力・特性を、「能動性」「独創性」「主導性」「変革性」のコンピテンシー（優れた成果を創出する個人の能力・行動特性）レベルに応じ、5段階で自己評価

選抜学生は、年度開催企画の過半数の企画（2024年度の場合は、11回以上）かつ各カテゴリーから1つ以上の企画に参加が必要

|| Category 1

「異分野への扉」 -異分野交流による異分野課題探索会-

*年1回、選抜学生全員が一堂に会するイベント

|| Category 2

HaKaSe+ for WISE

- ・ Student-Selected Seminar
- ・ 連携先機関による講演会
- ・ 卓越大学院プログラム間交流会
(他大学卓越大学院プログラム学生との交流)

|| Category 3

HaKaSe+ for BOOST

- ・ AIレクチャー&実習
(Deep Lectures & Trainings)
- ・ AI理論・実践セミナー
(Advanced Lectures)
- ・ AIキャッチアップセミナー

|| Category 4

KU博士キャリアセッション

- ・ 博士キャリアガイダンス
- ・ 博士学生と企業との交流会
- ・ 次世代三々塾
(世界第一線で活躍する研究者による講演)
- ・ キャリアディスカバリー講座
(産業界等で活躍する本学博士修了者による講演)

|| Category 5

KU博士トランスファラブルスキル向上セミナー

|| Category 6

KU博士アカデミックスキル向上セミナー

「異分野への扉」～異分野交流による異分野課題探索会～

- HaKaSe+ 選抜学生の全員, HaKaSe+担当教員が一堂に会する企画
- 専攻・研究分野, 学年, 国境を越えて, 4~5名程度のグループを形成し, グループディスカッションを実施

2024.12.3 (火) 開催予定

『グループメンバーで行う, トピックにおける研究課題の発見と, その解決に資する異分野融合による価値の共創』

「課題×異分野融合」

を切り口にした
4つのトピック
32のグループで
議論し, 発表

- I AI
- II 防災・復興
- III 気候変動
- IV 食料システム



毎年度開催

2023.10.30開催



- ▶ 選抜学生同士による同世代のネットワークを形成
- ▶ 博士人材に求められる, 構想力, 立案力や提案力, コミュニケーション力, 共創力を醸成
- ▶ 異分野の知見や技術に触れ, 自身の研究への応用やコラボレーションへの動機付けに

「HaKaSe+ Global Camp in Taiwan」～日本人選抜学生のためのOriginalの海外跳躍プログラム～ R5年度開始

- 大学間国際交流協定校 (台湾師範大学) と連携し, HaKaSe+選抜学生のためのOriginal留学プログラムを構築

R5年度は12/4~12, 選抜学生6名が参加
R6年度は11/15~24, 選抜学生9名が参加



台湾師範大学や台湾大学の博士学生・研究者との研究交流

研究発表&現地大学院学生とのグループディスカッション

世界最先端企業への訪問

台湾の学生との異文化交流

自身の研究にとらわれない, 広い視野と国際性, 学際性を培うとともに, 国際共同研究に向けた第一歩の機会に²⁰

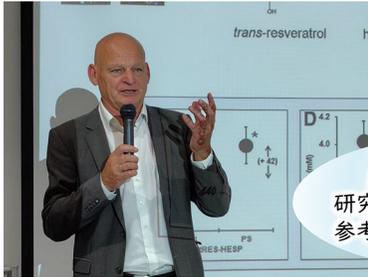
博士人材の魅力・価値を発信し，博士進学意欲を向上

次世代三々塾 【三々塾】 本学の前身である第四高等学校で学生が修養と勉学の間として共同で自主的に生活した下宿
 世界第一線で活躍する研究者が，研究者としての歩み，自身を研究へと駆り立てる思い，博士人材への期待を参加学生に語り掛け，学生の博士進学を鼓舞する。

第7回 (2024.11.7開催)

約50名参加

マーストリヒト大学 (オランダ) Casper Schalkwijk教授
 初めて海外研究者を講師に迎えての，生化学特別セミナー



参加した学生からは，
 生化学の知見のみならず，
 研究姿勢やプレゼンテーションが
 参考になったとの声が聞かれた。

第6回 (令和6年1月18日開催)

約60名参加

本学先端宇宙理工学研究センター
 木邑真理子助教が登壇

KUGS高大接続コア・センター，
 STELLAプログラムと共催
 中・高校生にも博士人材の魅力
 を発信



新進気鋭の若手女性研究者が，研究者を
 目指した動機，研究者としてのキャリア
 を語った

- * 修士課程在学時に筆頭著者の論文が
 英国科学誌「Nature」に掲載
- * JST「羽ばたく女性研究者賞」(奨励賞)受賞

学類学生・修士学生向けキャリア支援ガイダンス 『博士進学とその先のキャリアデザイン』

2024.6.24開催，2025年1～2月の開催も検討中

博士が産業界で活躍する理由と期待，アカデミックキャリア，
 博士学生の採用活動などを基に，博士課程在学中のキャリア
 開発のために取り組むべき具体的な行動を解説



【主たる対象】
 学士・修士学生

先輩博士の声「HaKaSe+ Stories」

自ら発見した
 研究の種を追求した
 経験を活かし
 新たな分野で
 企業を支える一員に

福田 菜祐
 FUKUDA Moyu
ナノ機能分子・理工学専攻大学院プログラム
 新学術創成研究科 ナノ生命科学専攻
 2022年度修了

Your ideas will
 change you, society,
 and eventually
 the world.

海外の自然環境を
 舞台に
 地球科学を探究し
 模索したキャリアの
 広がり

北島 卓磨
 KITAJIMA Takuma
次世代博士人材創成プロジェクト
 地球科学専攻 地球・システム専攻
 2023年度9月開校

失敗を新たな成果
 につなげ
 化学の発展を担う
 研究者に

菅本 大空
 SASAMOTO Osamu
ナノ機能分子・理工学専攻大学院プログラム
 医薬保健学総合研究科 創薬科学専攻
 2022年度修了

逆境こそが
 次のステップ。
 地道さと
 諦めないことが
 成功への鍵。

後藤 勲次
 GOTO Seiji
次世代博士人材創成プロジェクト
 医薬保健学総合研究科 保健科学専攻
 2022年度修了

好きな研究に
 のめりこみ
 つかんだ
 企業研究者の道

小沼 実香
 KONJIMA Miko
次世代博士人材創成プロジェクト
 医薬保健学総合研究科 薬学専攻
 2022年度修了

HaKaSe+の
 Webサイトに掲載

支援を受けた選抜学生の
 修了生が博士進学の動機，
 博士課程で得たこと，
 キャリアの選択などにつ
 いて，自身の率直な言葉
 に乗せて，ロールモデル
 として博士人材のキャリ
 アの広がりを示している。

Ha Ka Se+ STORIES

先輩博士の声

トランスファラブルスキル向上セミナー

アカデミックスキル向上セミナー

アカデミア，産業界での活躍を問わず，博士人材が備え，高めるべきスキルを具体化した，全6回のOnline講義

研究時間に合わせて受講できるオンデマンドコンテンツを提供

- ・ CACTUS Seminar Video 20トピック（日英）を開講
- ・ Nature Masterclasses On-demand Courses

博士 支援 000000
Ha Ka Se+ 博士研究人材支援・研究力強化戦略プロジェクト
Kanazawa University Strategic Project for Development of Doctoral Students and Research Promotion

トランスファラブルスキル向上セミナー

全6回の講義概要・スキル向上ポイント (日本能率協会グループ)

アカデミアでも産業界でも躍動する博士研究人材へ！

研究を進めるうえでも，キャリアを切り拓くためにも，絶対に欠くことのできないスキル。博士の時代に，高めておくべき力とは？ 真分野の集まりの社会に飛び出したとき求められるスキルとは？ 自身の専門性と能力を存分に発揮するため，博士の時代にこそ身に付けよう！ 研究者・研究開発者向け研修で数多くの実績を持つ日本能率協会グループの講師陣が教えてくれます！

| | | | | | |
|-------------------------|----------------------|-------------------------|-------------------------|-------------------------|-------------------------|
| 9/9(月) 16:30~18:30 | 第1回 社会で活躍する研究者になるために | 9/26(木) 16:30~18:30 | 第2回 研究者のためのコミュニケーションスキル | 11/7(木) 16:30~18:30 | 第3回 研究テーマ企画の進め方 |
| 11/22(金) 16:30~18:30 | 第4回 研究者に求められる論理思考 | 12/16(月) 16:30~18:30 | 第5回 研究者のためのプレゼンテーションスキル | 12/23(月) 16:30~18:30 | 第6回 研究テーマ推進におけるスケジュール管理 |

全6回 オンライン開催
1講義のみの受講もOK

中法大の博士 支援 000000

金沢大学博士研究人材支援・研究力強化戦略プロジェクト (HaKaSe+)
金沢大学学務部キャリア支援課
【担当: 支援 000000】 金沢大学学務部キャリア支援課大学院進路係
075-824-6044 (inquiry@on-demand.kanazawa-u.ac.jp)

Nature Research Academies

Nature専属講師による研究スキル向上Workshop

2024年度は2025年3月開催予定



H a K a S e +

「博士進学を目指す学生の後押し」と「未来を切り拓く博士人材になってほしい」
という願いを込めたキャッチコピー

[Contact]

金沢大学学務部学務課

E-mail : [jisedai\[at\]adm.kanazawa-u.ac.jp](mailto:jisedai[at]adm.kanazawa-u.ac.jp)
[at]を@に置き換えてください。

Website :

博士研究人材支援・研究力強化戦略プロジェクト
<https://phd.w3.kanazawa-u.ac.jp/>

